

其書信も由命命年よりありて  
白鳥中使の在任中に西所書以て  
其書信も由命命年よりありて  
P. 10

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

其書信も由命命年よりありて

4

1. 1870年10月1日

2. 1871年1月1日

3. 1872年1月1日

4. 1873年1月1日

5. 1874年1月1日

6. 1875年1月1日

7. 1876年1月1日

8. 1877年1月1日

9. 1878年1月1日

10. 1879年1月1日

11. 1880年1月1日

12. 1881年1月1日

13. 1882年1月1日

14. 1883年1月1日

15. 1884年1月1日

16. 1885年1月1日

17. 1886年1月1日

18. 1887年1月1日

19. 1888年1月1日

20. 1889年1月1日

1. The amount of the ...  
 2. The amount of the ...

The amount of the ...  
 The amount of the ...

The amount of the ...  
 The amount of the ...

The amount of the ...  
 The amount of the ...

The amount of the ...  
 The amount of the ...

The amount of the ...  
 The amount of the ...

九二日晴

一人の徳を以て  
竹目之 心遠く通る事あり  
ちよとて ちよとて ちよとて

日簿

徳を以て 徳を以て 徳を以て

徳を以て 徳を以て 徳を以て  
徳を以て 徳を以て 徳を以て  
徳を以て 徳を以て 徳を以て  
徳を以て 徳を以て 徳を以て

正一 九二

徳を以て 徳を以て 徳を以て

徳を以て 徳を以て 徳を以て

徳を以て 徳を以て 徳を以て  
徳を以て 徳を以て 徳を以て  
徳を以て 徳を以て 徳を以て  
徳を以て 徳を以て 徳を以て

徳を以て 徳を以て 徳を以て

徳を以て 徳を以て 徳を以て

徳を以て 徳を以て 徳を以て

徳を以て 徳を以て 徳を以て  
徳を以て 徳を以て 徳を以て  
徳を以て 徳を以て 徳を以て  
徳を以て 徳を以て 徳を以て

御座る方々には此書及文書提出  
一 杉村新三郎氏宛に此書提出の旨を御座る旨の御返事  
を仰ぎ候。御返事の方におきませう。

西原分館の山本先生宛に此書提出の旨を御座る旨の御返事  
を仰ぎ候。御返事の方におきませう。

石川新三郎氏

此の書及び御返事因上ツラツタる書提出  
富田新三郎社山本先生宛に此書提出の旨を御座る旨の御返事  
を仰ぎ候。御返事の方におきませう。

此の書及び御返事因上ツラツタる書提出  
富田新三郎社山本先生宛に此書提出の旨を御座る旨の御返事  
を仰ぎ候。御返事の方におきませう。

西村新三郎氏

此の書及び御返事因上ツラツタる書提出  
富田新三郎社山本先生宛に此書提出の旨を御座る旨の御返事  
を仰ぎ候。御返事の方におきませう。

此の書及び御返事因上ツラツタる書提出  
富田新三郎社山本先生宛に此書提出の旨を御座る旨の御返事  
を仰ぎ候。御返事の方におきませう。

海軍大臣の御署名  
海軍大臣の御署名

日誌

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

海軍大臣の御署名

一 由及少者... 定... 中... 中... 中...  
一 明... 中... 中... 中... 中...  
一 中... 中... 中... 中... 中...  
一 中... 中... 中... 中... 中...

其の百

目録

一 多... 中... 中... 中... 中...

一 中... 中... 中... 中... 中...  
一 中... 中... 中... 中... 中...  
一 中... 中... 中... 中... 中...

一 中... 中... 中... 中... 中...  
一 中... 中... 中... 中... 中...  
一 中... 中... 中... 中... 中...

一 中... 中... 中... 中... 中...  
一 中... 中... 中... 中... 中...  
一 中... 中... 中... 中... 中...

一 中... 中... 中... 中... 中...  
一 中... 中... 中... 中... 中...  
一 中... 中... 中... 中... 中...

Handwritten text in cursive script, possibly a title or introductory note.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.





安政二年四月

右の如く御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば

御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば

御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば

御座り候はば御座り候はば

御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば

御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば  
御座り候はば御座り候はば

何事も成す事ありしを以て清洲に在りては其の事なり  
その事なるを以て成す事ありしは  
身事なり其の事なるを以て別使を遣ふ  
事あり

寛永二十年

持事次第に在りては其の事なり  
其の事なるを以て成す事ありしは  
清洲に在りては其の事なり  
中程に在りては其の事なり  
所用に在りては其の事なり

日傳

持事次第に在りては其の事なり  
其の事なるを以て成す事ありしは  
清洲に在りては其の事なり  
中程に在りては其の事なり  
所用に在りては其の事なり

持事次第に在りては其の事なり  
其の事なるを以て成す事ありしは  
清洲に在りては其の事なり  
中程に在りては其の事なり  
所用に在りては其の事なり

一、  
二、  
三、  
四、  
五、

六、  
七、  
八、  
九、  
十、

十一、  
十二、  
十三、  
十四、  
十五、

十六、  
十七、  
十八、  
十九、  
二十、

二十一、  
二十二、  
二十三、  
二十四、  
二十五、  
二十六、  
二十七、  
二十八、  
二十九、  
三十、

一 諸君の御注意  
一 本館の編輯方針  
一 本館の編輯方針  
一 本館の編輯方針

編輯方針

本館の編輯方針

一 本館の編輯方針  
一 本館の編輯方針  
一 本館の編輯方針

編輯方針

本館の編輯方針

一 本館の編輯方針  
一 本館の編輯方針  
一 本館の編輯方針

編輯方針

一 本館の編輯方針  
一 本館の編輯方針  
一 本館の編輯方針

一 此物... 此物... 此物...  
 一 此物... 此物... 此物...  
 一 此物... 此物... 此物...

一 此物... 此物... 此物...  
 一 此物... 此物... 此物...  
 一 此物... 此物... 此物...

此物... 此物... 此物...  
 此物... 此物... 此物...

一 此物... 此物... 此物...  
 一 此物... 此物... 此物...  
 一 此物... 此物... 此物...

一 此物... 此物... 此物...  
 一 此物... 此物... 此物...  
 一 此物... 此物... 此物...

一 卷首... 年... 行... 山... 海... 画... 一...  
... 山... 海... 画... 一...  
... 山... 海... 画... 一...

一 卷首... 年... 行... 山... 海... 画... 一...  
... 山... 海... 画... 一...  
... 山... 海... 画... 一...

一 卷首... 年... 行... 山... 海... 画... 一...  
... 山... 海... 画... 一...  
... 山... 海... 画... 一...

一 卷首... 年... 行... 山... 海... 画... 一...  
... 山... 海... 画... 一...  
... 山... 海... 画... 一...

未  
書  
字

此後... 別紙... 印  
... 印  
... 印  
... 印

印  
...  
...

追  
...  
...

二月十九日

此  
...  
...

印  
...  
...

印  
...  
...

印  
...  
...

印  
...  
...



信... 年九月... 別... 月... 日...

... 別... 月... 日... 年... 月... 日... 年...

... 別... 月... 日... 年... 月... 日... 年...

... 別... 月... 日... 年... 月... 日... 年...

... 別... 月... 日... 年... 月... 日... 年...

... 別... 月... 日... 年... 月... 日... 年...

... 別... 月... 日... 年... 月... 日... 年...

... 別... 月... 日... 年... 月... 日... 年...

... 別... 月... 日... 年... 月... 日... 年...

... 別... 月... 日... 年... 月... 日... 年...

... 別... 月... 日... 年... 月... 日... 年...

... 別... 月... 日... 年... 月... 日... 年...

... 別... 月... 日... 年... 月... 日... 年...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一、... 俸... 俸...

一

一

一

一

五

一

五

一

一

一

一

申二月申

日結

一 与人...

一 即日...

一 常用...

一 凡...

一 凡...

一 凡...

一 凡...

一 凡...

一 凡...

一 凡...

一 諸君の御覧に 御座りませう  
一 此の御覧に 御座りませう  
一 此の御覧に 御座りませう

一 此の御覧に 御座りませう  
一 此の御覧に 御座りませう  
一 此の御覧に 御座りませう

一 此の御覧に 御座りませう

一 此の御覧に 御座りませう  
一 此の御覧に 御座りませう

一 此の御覧に 御座りませう  
一 此の御覧に 御座りませう  
一 此の御覧に 御座りませう

申三月三日

長谷川宗平

一 此の御覧に 御座りませう  
一 此の御覧に 御座りませう

上ノ心算

日算

多クハ心算也

御目之

一 考ルルニ申 教カニ教ヒ

一 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申

一 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申

一 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申

一 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申

一 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申

中書ニ申

考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申

考ルルニ申

考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申

考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申

考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申

考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申

考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申

考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申

考ルルニ申

考ルルニ申

考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申 考ルルニ申

考ルルニ申

考ルルニ申



一、其の...  
二、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...

一、其の...



中... 何...

... 何...

... 何...

... 何...

... 何...

... 何...

... 何...

... 何...

... 何...

... 何...

... 何...

... 何...



多事多難... 唐... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

... 後...

一 前年... 好... 學... 向... 年... 庫... 多... 上... 行... 後... 之... 五... 三...

十二月

一 前年... 後... 之... 五... 三...

本日

因

一 前年... 後... 之... 五... 三...

一 前年... 後... 之... 五... 三...

一 前年... 後... 之... 五... 三...

一 前年... 後... 之... 五... 三...